

## ■事業報告

### 【技術講習会】

実施日時：令和5年9月12日（火曜日）13時30分～16時30分

場所：静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム

受講者：57名

静岡県3名(講師)、静岡市13名、富士宮市3名、  
正会員20名、賛助会員20名、設備協会1名

#### 第一部演題・・・「設備工事の設計にあたっての注意事項」

講師：静岡県交通基盤部建築管理局設備課

機械班 主査 小畑 泰宏 様

「県有建築物 ZEB 化設計指針について」

講師：静岡県交通基盤部建築管理局設備課

設備技術班 班長 鈴木 正 様

機 械 班 班長 南条 敏康 様

#### 第二部演題・・・「2022年版 JIL5004 公共施設用照明器具改正について」

講師：一般社団法人日本照明工業会

認証部担当部長 田中 吉郎 様

#### 総評

静岡市、富士宮市の関係職員様、設備協会会員様、賛助会員、正会員の多くの出席をいただき最新情報の提供を行ないました。

第一部の「設備工事の設計にあたっての注意事項」では、工事設計における図面と現場の不整合や違積算などの防止を目的として、設備課と設計事務所での共通認識とするもので、県技術調査課所管の「静岡県公共建築工事積算基準等」や県建築企画課所管の「営繕業務の手引き」の基準等を参考にして、常に最新のものととの整合を図ることについての説明をしていただきました。

「県有建築物 ZEB 化設計指針について」では、県の方針として第4次静岡県地球温暖化対策実行計画で温室効果ガスの削減を2030年度には2013年度比55%減とし、最終目標として2050年度までに実質ゼロを掲げており、県が率先して温室効果ガスの削減に取り組むこととなった。県有建築物のZEB化を効率的かつ効果的に進めるため、ZEB化指針を作成し、その構成は設計指針と活用マニュアルの二部構成としており費用対効果を考慮したZEB設計について説明をしていただきました。

第二部の「2022年版 JIL5004 公共施設用照明器具改正について」では、2022年版の改正概要、共通仕様の改正内容について、器種別仕様の改正内容についての説明をしてい

ただきました。

一部・二部とも、とても有意義な講習会となりました。

講習会にご参加の皆様、お忙しい中多数のご出席ありがとうございました。

当委員会では今後この様な有意義ある講習会を開催していきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひします。